



うえるびー通信

平成27年4月13日 発行 発行責任： 代表理事 津田 恵子

- 初倉事業所** 〒427-0111 島田市阪本 797 - 5
 居宅介護等サービス受付・放課後等デイ「おれんじ初倉」 ☎ 0547-54-4786
 生活介護事業「かりん」・就労継続支援B型「りんご」 ☎ 0547-54-4787
- 柳町事業所** 〒427-0021 島田市柳町 7 - 7 ☎ 0547-37-2066
 放課後等デイ「おれんじ柳町」
- 中溝事業所** 〒427-0043 島田市中溝 4 - 5 - 5 ☎ 0547-54-5121
 放課後等デイ「おれんじ中溝」・児童発達支援「いちご」
- 坂口事業所** 〒421-0411 牧之原市坂口 633 - 2 ☎ 0548-29-0219
 放課後等デイ「おれんじ坂口」



車両を寄贈いただきました



念願の「かりん」「りんご」専用福祉車両を、『愛の都市訪問』から頂きました。車イス1台を載せ、尚かつ5名が乗られる大きな自動車で、朝夕の送迎やお出かけ、商品納入にも大活躍することと思います。スタッフ一同、心より感謝申し上げます（以下記事は、3月25日の静岡新聞夕刊より）

の愛の都市訪問 17団体に善意 県民

静岡新聞・静岡放送 文化福祉事業団と静岡新聞社・静岡放送は25日、「第52回愛の都市訪問」の寄贈式を静岡市駿河区登呂の静岡新聞放送会館前で取りました。松井純静岡新聞社・静岡放送代表理事（左から）が、各団体の代表者に、25日午前、静岡市駿河区登呂の静岡新聞放送会館前で、愛の都市訪問の専用福祉車両を寄贈しました。

松井純静岡新聞社・静岡放送代表理事（左から）が、各団体の代表者に、25日午前、静岡市駿河区登呂の静岡新聞放送会館前で、愛の都市訪問の専用福祉車両を寄贈しました。

静岡新聞放送会館で開いた。県内17の福祉支援団体に、県民からの寄附金で購入した車と資材を贈った。

松井純静岡新聞社・静岡放送代表理事（左から）が、各団体の代表者に、25日午前、静岡市駿河区登呂の静岡新聞放送会館前で、愛の都市訪問の専用福祉車両を寄贈しました。

- 社会福祉法人天竜厚生会（浜松市）の山本たつ子理事長が「これで地域の高齢者や障害者の支援活動を推進できる。大切に効率的に使いたい」と県民の善意に感謝した。
- 【車両の部】特定非営利活動法人ふれあい富士（富士市）特定非営利活動法人熱海ふれあい作業所（熱海市）特定非営利活動法人フリースペース・うえるびー（島田市）まあぶるケアホーム（静岡市）灯光園短期入所生活介護事業所（御前崎市）デイサービスセンターぬくもり（牧之原市）心明会（共同作業所）（静岡市）地域生活支援の家あっとほーむ（浜松市）天竜厚生会ヘルパーステーション（浜松市）



中溝事業所を開所しました!

4月初日の雨模様の中、ご参列下さいました皆さまには、誠にありがとうございました。



ご祝辞の中から

「・・・ここ数年、18歳未満で療育手帳を取得している子どもの数は増加傾向にあり、放課後等デイサービスの利用を希望する子どもも増え続けております。このような中、島田市の市街地であり、交通の便にも恵まれた中溝町に、「おれんじ中溝」が開設されることは大変有難いことであると感じております。フリースペース・うえるび様は、平成16年の事業開始以来、市内柳町・阪本などで、児童への障がい福祉サービスを継続的に実施して来られ、障がいを持つ児童との関わりにおいては豊富な経験をお持ちでいらっしゃる。「おれんじ中溝」、「いちご」においてもその経験を活かし、地域においてかけがえのない療育の場となることを期待しております。・・・」
(島田市長 染谷絹代様のご祝辞より、部分抜粋)



管理者 高森より ご挨拶

本日はお忙しいところ、開所式へお集まりいただき、ありがとうございます。「おれんじ中溝」は、医療ケアを必要とする子ども達の居場所として、子ども達に合わせた課題への取り組みをし、ご家族が安心して送り出すことのできる場所でありたいと、考えております。

子ども達の言葉や表情などから思いをくみ取り、寄り添いながらの支援をして参りたく思っております。

ご家庭・学校、他の事業所や地域の方々と連携を図り、子ども達が持っている力を少しでも引出して頂けるよう、また、笑顔になれるよう、努力して参ります。今後ご指導・ご支援をお願いします。

平成27年(2015年)4月2日(木曜日)

貴客 戸丸 飛行 屋敷

重症心身障害児に対応 放課後デイサービス開所



島田市の中心に障害者支援に取り組むNPO法人「フリースペース・うえるび」(津田恵子代表理事)は1日、島田市中溝に重症心身障害児に対応した放課後等デイサービス施設「おれんじ中溝」を開所した。児童発達支援「いちご」も併設。

NPOの児童発達支援施設も

施設は3階建てビル1階約100平方メートル。床暖房や手すり付きトイレなどを整備し、段差や区切りのない広々とした空間に改修した。医療行為の伴う重症心身障害児を受け入れる放課後等デイサービス施設は少なく、同施設が市内で2カ所目。対象は小学生から高校生まで。1日の定員は、開所式が行われた放課後等デイサービス施設「おれんじ中溝」児童発達支援施設「いちご」島田市中溝

就学前の子どもを対象にした児童発達支援施設と合わせて5人。スタッフには看護師や理学療法士、保育士を配置した。握力を養う運動や手先を使う作業など一人一人に合わせた課題学習を行い、長期休暇には外出や調理実習なども計画している。スタッフは「触れ合いの時間を大切にしていきたい」と話し、コミュニケーション中心のサービスを心掛ける。津田代表理事は「学校や家族以外での人間関係をつくること、環境の変化が刺激になる。障害があっても島田市に住んで良かったと思っていほしい」と願う。将来的には、学校卒業後に通える生活介護施設の提供を目指しているという。同日、同所で開所式が開かれ、市議や建設関係者が出席して開所を祝った。



特定非営利活動法人 フリースペース・うえるび 放課後等デイサービスのご案内

事業所名	おれんじ柳町	おれんじ初倉	おれんじ坂口	おれんじ中溝
住所	島田市柳町7-7	島田市阪本797-5	牧之原市坂口633-2	島田市中溝4-5-5
連絡先	0547-37-2066	0547-54-4786	0548-29-0219	0547-54-5121
利用定員	10名			5名 ※
従業者	10名			5名
営業日	月～金 (祝日、年末年始を除く)			
サービス提供時間	授業終了後	14:30～17:30		
	授業短縮日	11:30～17:30		
	学校休業日	9:30～16:30		

※「おれんじ中溝」は、重症心身障がい児を受入れ、児童発達支援「いちご」併設の多機能型事業所。

サービス内容

課題学習
日常生活の支援
創作的活動
行事
介護サービス
送迎サービス

個別の能力に応じた課題や就労に向けた作業の提供
基本動作の指導(あいさつ、手洗い、うがい、着替え)
絵画、工作、園芸等
レクリエーション、おでかけ、調理実習等
更衣、排泄等の身体介助
ご自宅、学校までお迎えに行き、ご自宅まで送ります。

「おれんじ」の特色

1. 集中力をつけるため、「TEACCHプログラム」を参考にした、一人ひとりに合わせた課題学習を行っています。
2. 規定の職員数より、多くの職員を配置しています。
3. 職員には定期的に研修を実施し、スキルアップを計っています。
4. 長期休暇には、外出や調理実習・工作などの楽しい活動を計画しています。

ご質問・見学・体験のお申し込み等は、下記担当者までお気軽にご連絡下さい。

お問い合わせ

おれんじ柳町(五條)
おれんじ坂口(田中)

おれんじ初倉(今井)
おれんじ中溝(高森)

「おれんじ」が参考にしている『TEACCHプログラム』とは？

「おれんじ」のスタッフは、支援に入る前に、「TEACCHプログラム」と「応用行動分析」、そして「自閉症への理解」について研修を受けます。

自閉症の特性や支援の方法を理解することは、障がいを持つ方々はむろん、どんな方との関わりにも有効であると考えます。「TEACCH」とは、「Treatment and Education of Autistic and related Communication handicapped Children（自閉症及び関連するコミュニケーション障がいの子どものための治療と教育）」の、頭文字をとった造語で、アメリカ合衆国のノースカロライナ大学のショプラー教授が、研究・開発、実践しました。地域（全州）を挙げての取り組みがなされるものを「TEACCH」と言い、現在は、自閉症支援の世界的モデルとなっています。

以前、「TEACCH」専門家のメジボフ教授が静岡に見えた時、『TEACCHの職員皆さんが大切にしていることは、「自閉症の人を理解すること」や「ご本人たちを好きになり、敬意を持つこと」だ。』と、言っておられました。

私たち「おれんじ」では、契約時に保護者さまから聞き取りを充分行い、ご利用者さまの特性や個性の把握に努めます。それを個別支援計画に反映させ、保護者さまにご説明した上で、TEACCHプログラムを参考にした方法で、支援を行っています。

来月号では、「TEACCH」の目的や方法についてご説明します。



放課後等デイサービス
「おれんじ柳町」だより
No. 38 管理責任者：五條



『浮沈子の宝釣りゲーム』乗り物、動物や魚など、好きなものを入れました。始めなかなか沈まなかった「浮き」も、コツをつかんで沈められるように。夢中で遊びました！

この春休みも様々な活動に取り組みました。工作は、「作った後も楽しめるものを」と考えたところ、『宝釣りゲーム』や『虫がねカメラ』は、保護者さまにも好評だったようです。親子でぜひ楽しい時間をお過ごし下さい。



靴下で縫いぐるみを作りました。ふくらんだ綿の取り合いが始まります。

針を使う部分は、スタッフがお手伝いして・・・ついに

ぬいぐるみが完成！

子ども達に大人気のメニュー！ハンバーグとパスタの昼食作り



新学期のスタートです！

県立吉田特別支援学校が開校し、いつもと勝手の違う様子に、子どもさんの反応はいかがでしょうか？ご家庭で気になったことがありましたら、遠慮なくご連絡下さい。



放課後等デイサービス
「おれんじ坂口」だより
No. 12 管理責任者：村松

卒業シーズン3月に「坂口」からお一人が巣立られ、社会人として市内作業所で働くそうです。元気ががんばってほしいですね。4月から、特別支援学校生のご利用は、新設の吉田校生だけになります。慣れた校舎から新設校に変わり、気持ち不安定になるご利用者さまもいるかもしれません。フォローして参ります。

事業所前の花壇におれんじスタッフ指導のもと、ジャガイモを植え付けました。収穫予定は5月頃です。



吉田公園でチューリップを眺め、遊具で遊びおてんとうさまの下で美味しくお弁当タイム



寒い日には 足湯が一番！皆で代わる代わる足を入れ温まりました。「いい湯だな♪」を歌いながら...

絵本『100かいだてのいえ』（いわいとしお 著作）から発想した、みずのまなとくんの作品です。先々月から分けて掲載している、第三弾！です。



放課後等デイサービス
「おれんじ初倉」だより
No. 30 管理責任者：今井

高校3年生の最後のご利用日は楽しいクッキング！今まで本当にありがとうございました。



春休みはいつものたこ公園から、柳町事業所近くのSL公園や焼津の公園まで、足を延ばしてみました。いつもと違う遊具で楽しんだり、新しい発見に喜び合いました。

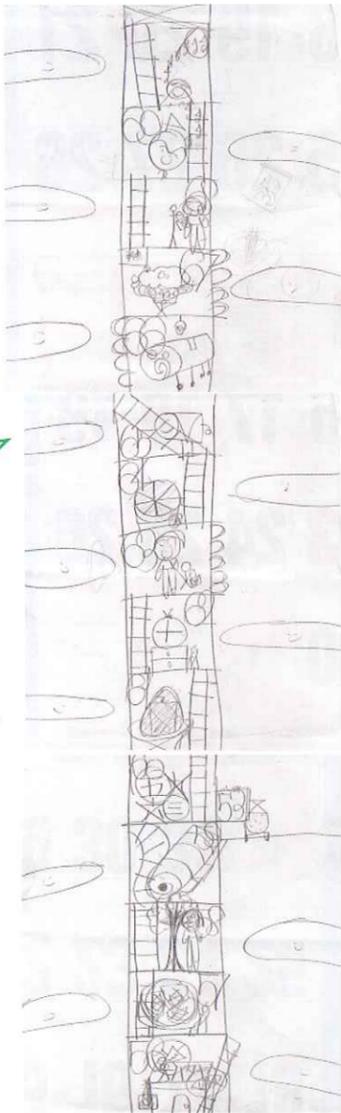
近頃はみんなで一緒に楽しめるカルタやすごろくで、盛り上がっていますよ～



「おれんじ初倉」では、利用者の皆さんと、お出かけ先をどこにするか話し合っています！



次号の続きもどうぞお楽しみに！



今号は、56階から70階まで掲載！

みずのまなと 作品



かりん・りんご だより No. 13

管理責任者：野中



かりん入所式

4月初日、藤枝特別支援学校の卒業生2名を迎え、「かりん」入所式を行いました。今日から大人として社会の一員に加わった仲間と共に利用者さん皆が、気持ちを新たにしました。スタッフたちも、これから毎日元気に「かりん」に通ってもらえたらと、願っています。



畑では、春野菜の収穫が真っ盛りです！



りんご製品の定例販売

ジャパンバザール（阪本）
毎日 9～17時半

にじいろ市場（市役所ビル）
毎週水曜 10～13時

芭蕉庵（大井川川越茶屋）
毎週土・日 10～16時

しまだ元気市（おび通り）
毎月第四日曜 9～13時

☆ 今後の出店予定 ☆

4月29日（水・祝） 9～13時
フリーマーケット in しまだ
島田市役所 駐車場にて

関連行事 カレンダー

平成27年 4月後半～5月前半

日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
				うえるび～ 研修		
			にじいろ市場			
19	20	21	22	23	24	25
			にじいろ市場			
26	27	28	29	30	金	土
元気市			昭和の日	にじいろ 市場	1	2
			フリマ in 島田			
日	月	火	水	木		
3	4	5	6	7	8	9
憲法 記念日	みどり の日	こども の日	振替休日	にじいろ 市場		

☆ 行事の詳細 ☆

★募集★ 4月1日から6月12日まで
平成27年度 障がい者雇用支援月間
ポスター原画 作品募集

募集テーマ ① 絵画：働くこと、又は仕事に関係ある内容のもの。② 写真：障がいある方の仕事にスポットをあて働いている姿を撮影したもの。

応募資格 障がいのある方（写真はプロ以外であれば、障がいの有無問わずどなたでも可）。詳細は下記問い合わせ先へ。

お問合せ：043-297-9515

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
詳細は、上記の機構ホームページにて。

4月16日（木） 坂口事業所
うえるび～研修 10～11時半
福祉車両と車イスの取扱い講習
スタッフはお集まり下さい。
（雨天の場合、初倉事業所で開催）

障がい者のノーマライゼーションの一助に、当事業所以外のグループの行事情報も掲載しています。